

2022年5月

報道関係各位

桃太郎便 丸和運輸機関グループ
株式会社アズコムデータセキュリティ

ドライバー不足などの社会問題に対する新たな輸送手段 構築のため「ドローン物流」を強力に推進

～ 輸送に係る課題解決に向けた「ドローン物流」の実証実験を推進 ～

株式会社アズコムデータセキュリティ(本社:埼玉県秩父市、代表取締役社長:飯塚 雅之、以下「アズコムデータセキュリティ」)は、秩父への貢献を経営理念とし、様々な事業を展開しております。この度、BCP(事業継続計画)の一環として、またドライバー不足という社会問題に対する新たな輸送手段として、ドローンによる「書類の輸配送」の実証試験を行い、無事に成功いたしました。今後は更に検証を重ね、安心・安全にお客様のもとへお届けできる仕組みづくりに努めて参ります。



▲ドローンに仮想の荷物を搭載し秩父本社から到着目的地までの1.4kmの飛行実証実験を行いました。

■本事業の背景

アズコムデータセキュリティでは、秩父地方の強固な地盤を活かし、お客様の大切な情報資産を保管・管理しております。現在はお客様のニーズに沿って、オンデマンドサービスや遠隔閲覧サービス、電子化サービスや現物をお手元にお届けする集配サービスなど様々なメニューを展開しております。

そのような中で、今後来ることが想定される大規模災害発生への備えとして、また、労働力不足とりわけドライバー不足を解消するための新たな輸送手段の模索のため、ドローンお届けサービスをメニューに加える事で、お客様の事業継続に貢献し「お客様第一義」を実践して参ります。

■今後の展望

今後、サービス設計・実証、技術開発を推進し、その後プレ運用を開始。将来的には社会実装を実現し、新たなサービスメニューの構築に努めて参ります。また、現在弊社が参画しております「秩父市生活交通・物流融合推進協議会」の活動も引き続き積極的に推進し、秩父市の発展のために貢献して参ります。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社アズコムデータセキュリティ info.azcomdata@az-com.jp